



隊員が子供の指導を行っている様子



コロンビア 青年海外協力隊による 野球を通じた子供達の健全育成への協力

2017年9月～2019年9月

野球の盛んなアトランティコ県バランキージャ市の野球クラブに派遣された隊員は青少年の競技技術の向上と共に、礼儀・協調性・忍耐力を育むことを目的とした、日本的な野球の指導を実施しています。同隊員はバランキージャ市の青少年の指導を行うだけではなく、同市から一時間程離れたカンポ・デ・ラ・クルス市でも同様の活動を実施しています。同市にて指導するのは家庭の経済的困難など、複雑なバックグラウンドを抱えてた子供たちです。ベネズエラから家族と一緒にコロンビアへ避難した子供も含まれています。配属先は彼らが基礎教育を受ける機会を得るため、学校への入学手続きを支援したり、大学等の高等教育機関に進学するための奨学金へのアクセス支援など青少年育成にも力を入れています。指導している子供たちは身体能力が高く、配属先出身者の中から米大リーグの下部組織との契約を果たした選手もおり、将来の大リーガーを目指して隊員と共に日々練習に取り組んでいます。

～活動や目指す成果～

規律、協調性の伝達

上級生が下級生に指導する、時間を守ること、練習を欠席しないこと、お互いを尊重することを日常的に教えています。1年9カ月の活動で、練習への遅刻や欠席が少なくなった等、子供の行動に良い変化が見られる様になりました。

野球の技術力向上

野球の基礎や基本を重視した指導を進めると共に、選手の体力向上やケガを防ぐための筋力トレーニングも実施しています。